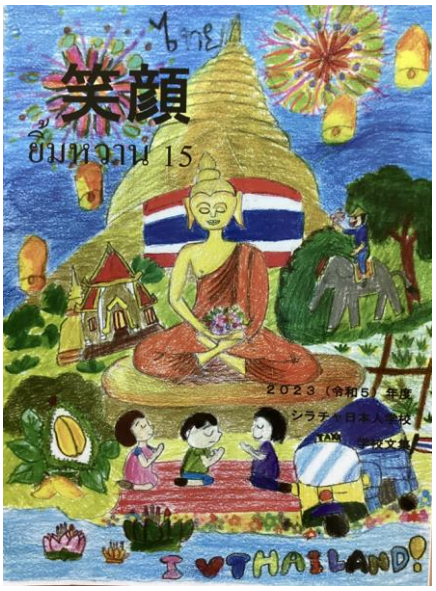
シラチャ校だより

泰日協会学校シラチャ校
2024.3.6

国際性と相手意識を育てる教育の成果を求めて

シラチャ日本人学校　校長　藤枝茂雄

2023 年度の後半に学校文集「イムワーン」(「笑顔」)が完成した。この中に収められた子どもたちの作品に目を通していると、自分の成長への気付きを文章化したものがかなりあり、あらためて小～中学生の時代の一年間の大きさ、重さを感じ、学校教育に携る者としての責任の重大さを認識させられる。



学校文集イムワーン「笑顔」

さて、この一年を通じて、本校の教育現場でよく聞かれた言葉に「相手意識」というものがあった。これは国際性の育成を重視する本校において、各学年、学級の先生方が子どもたちに指導し、そして、自らにも言い聞かせている中心概念とも言えるだろう。今回の学校便りでは、その相手意識が行動化された象徴的な場面を紹介したい。

本校の中学部の生徒会役員は、正月の日本航空の事故のニュースを知って、職業講話でお世話になっている日本航空バンコク支店の方々に、3 人で協力して次のような手紙を作成し、校長経由でバンコク支店に送付した。

日本航空の皆様へ

こんにちは。シラチャ日本人学校中学部生徒会役員の、H、M、Nと申します。
1 月 2 日に発生した、日本航空 516 便と海上保安庁機の衝突事故について、私たちは日本国外で生活していますが、インターネットのニュースでこの事故について知りました。記事を読んでいて驚いたことは、日本航空の方々を否定するコメントや記事が 1 つも見当たらなかったことです。

SNS や、個人の方が書いているブログ記事等では、実際に事故を起こした飛行機に搭乗していた方からのコメントもあり、中には、「JAL への文句は一切ない」「すごく冷静な対応だった」など、賞賛のコメントがたくさん。さらに、「事故に遭った航空機に搭乗していた CA の半数以上が、2023 年春に入社したばかりの新人だった」などのニュースも見受けられました。

CA の半数以上が新人だったのにもかかわらず、乗客全員が無事に脱出できたのは、日頃からたくさんの訓練をし、実際に起こってしまった時も冷静に判断し、乗客の安全を常に考えていた日本航空様の行動のおかげだと思います。

先日、私たちは修学旅行に行く際、航空機での移動に関して、少し不安を覚えました。しかし、CA さんの対応を見て安心し、無事に到着することができました。また、昨年は日本航空の方々より講話をしていただきました。その講話の中では、「3 大配り」（目配り、気配り、心配り）や、「搭乗前の CA さんの行動」など、たくさんのことについて教えていただきました。この講話の後にこの事故が発生し、日本航空の方々が日々行っている訓練は、とても素晴らしい事だと改めて実感することができました。また、講話の中でもお話していただいた「3 大配り」は、私の中ですごく素晴らしいことだと思い、私が生徒会として活動していく中での 1 つの公約としても掲げました。

このようなことが起こってしまいましたが、決して後ろを向くことなく、常に前向きな気持ちで頑張ってほしいと思います。これからも、頑張ってください。

2024 年 1 月 15 日

シラチャ日本人学校中学部　生徒会一同　（氏名等の部分は一部改変している）

この手紙は学校理事会でも話題になり、日本航空バンコク支店長の沢田理事からも、丁寧な返礼の言葉をいただいた。

このような中学部生徒会による相手意識の行動化は、小学部から継続して行われている「相手意識」を育てる教育の積み上げの上に成立していることは間違いない。それぞれの学部で、それぞれの先生と子どもたちが相互作用による素晴らしい機能を発揮している。

ところで、現在、学校内では 2024 年度の新しい教育体制が着々と整えられている。目標は、もちろん「タイでしかできないようなレベルの高い教育活動」である。

日、タイ、英の三つの言語と各教科の学習を統合した成果物の表現の場としての統一感のあるシラチャ祭、タイ国内の教育的資源を十分に生かした特色ある修学旅行、小学部で実現した複数回単位での趣向を凝らした学校間交流、子どもたちによる商品開発にまで至った日系企業との教育的連携活動、さらには、中学部で 2 月 28 日に行われたオールイングリッシュによる TED 式スピーチ・プレゼンテーション・コンテスト決勝など、日本の一般的な公立学校ではほぼ実現困難と思われるたくさんのハイレベルの取組が今年度は行われた。それらをさらにブラッシュアップすべく、本校のそれぞれの先生も、前任者からの引き継ぎ内容に自分自身の工夫を加えて、さらに 2023 年度を上回るものにしようと独自のプランを考えていることだろう。

TED 式スピーチ・プレゼン・コンテスト決勝

新たな子どもたち、新たな先生方を迎えての 2024 年度のシラチャ校での教育実践の姿が今からとても楽しみである。

この一年間、保護者の皆さまをはじめ、学校理事会、そして日系企業等の方々には大変お世話になりました。2024 年度もしっかりと子どもたちを見守りながら、本校での現在の学びを充実させていきますので、引き続きご理解とご協力をお願いします。

タイのお正月（ソングラーン）

ディレクター　ニオン　アガニットプロム

世界中で広く知られているタイの大きな祭りといえば「水かけ祭り」を思い出す人が多いと思います。「水かけ祭り」の正式な名前は「ソングラーン祭り」で、タイの陰暦の正月（旧正月）に当たる 4 月 13 日から 15 日までがその期間となります。これらの日は、祝日となっています。

ソングラーン祭りでは、年長者や上司に対して敬意を示す習慣があり、これはタイ人にとって伝統的で大切なものです。

以下に紹介するのはソングラーンの際にタイ人が伝統的に行う行為です。

① 人々は自分の実家へ帰り、家族の人と一緒に過ごします。そして、両親や祖父母に尊敬の意を表すため、両親や祖父母の両手に丁寧に水を注ぎます。両親や祖父母はその場で子や孫たちに口頭で祝福を与えます。

② 職場では年少者や部下が年長者や上司の両手に水を丁寧にかけます。そして、年長者や上司からの祝福を受けます。

③ お寺へタムブン（功徳）に行きます。タイ人はタムブンを積めば積むほど吉祥に恵まれ、穏やかな人生を送ることができると信じています。また、仏像を清め自分の心をリフレッシュするため、仏像に水をかける習慣があります。そのため、お寺では水をかけるための仏像とその場所が用意されます。

④ お寺に砂を持って行って、砂の仏塔を作ります。砂をお寺に持っていくことは宗教との関係があります。その理由は普段お寺へ行って帰ったときはお寺の砂が足についてお寺の敷地外に砂が運ばれてしまいます。1 年に 1 度のソングラーンはお寺にその砂を返す機会とタイの人々は考えています。これも徳を積むことの一つとの考えです。また、砂の仏塔を作ることは、地域の人々が集まり楽しい活動を一緒に行うということです。それも、先人の考えから生まれたものです。

シラチャ校は新年度のスタートがソングラーン明けの日に当たります。皆さん、ソングラーンをしっかりと楽しんでください。そして、よいお年をお迎えください。

離任教職員のあいさつ

３月をもちまして、１３名の教職員が離任されます。それぞれの先生方は、持ち前の様々な力で、シラチャ校の教育活動に尽力しました。本当にありがとうございました。

三浦　弘子　先生

シラチャ校の皆さんやタイの方々の温かさに支えられて、充実した３年間を過ごすことができました。子どもたちがタイ語、英語、日本語を巧みに使い分けて話すなど、明るく逞しく過ごしている姿に感銘を受けました。素晴らしい環境で、豊かな国際感覚を身に付けている子どもたちが、将来世界で活躍していくことを願っています。ありがとうございました。

佐藤　治　先生

大変お世話になりました。2020 年に赴任した時は、コロナ禍の真っ最中で 2 学期までタイに入国できず、不安でいっぱいでした。オンライン授業など今までとは違った新しい方法で、学校生活を過ごしたこともいい思い出です。学校でみなさんと様々な活動ができるようになって、とても嬉しかったです。４年間ありがとうございました。

川又　万希子　先生

３年間、シラチャ校で勤務することができ、本当に幸せでした。「シラチャってどこだろう。」から始まり、コロナ禍の中、オンライン授業や授業動画の編集など初めてのことにも挑戦でき、学ぶことも多かったです。この学校での出会いを、前へ進む力にしていきます。本当にありがとうございました。

石川　未紗　先生

日本から遠く離れたタイという地で、みなさんと出会い、そして一緒に過ごすことができて、とても幸せな２年間でした。出会いあれば別れあり。それぞれの地で、未来に向かって歩んでいくみなさんをずっと応援しています。2 年間ありがとうございました。

植木　将太　先生

在宅学習期間中には、授業動画や読み聞かせ動画を作成しました。アユタヤ・カンチャナブリへの修学旅行では、『地球星歌』や『栄光の架け橋』を熱唱しました。運動会での真っ赤なフラッグダンス。タイのフルーツケーキも作りました。どれも素晴らしい思い出です。ありがとうございました。

牧野　壮平　先生

素直で編入してくる友達に温かい子どもたちと、学校と両輪になって協力してくださる保護者の皆様の支援があり、充実した３年間を送ることができました。本当にありがとうございました。また世界のどこかでお互い成長した姿で会えることを楽しみにしています。

古賀　悠作　先生

あっという間に過ぎてしまった３年間でした。皆さんの元気や笑顔が私の力の源となり、毎日を楽しく過ごさせていただきました。別れを惜しむ気持ちもありますが、タイでの経験すべてが一生の思い出となりました。皆さんのこれからの人生が花開くことを心から願っています。３年間、本当にありがとうございました。

岩本　衣里　先生

　海外での勤務、コロナ禍での規制、小中連携、オンラインでの授業など多くの初の経験をタイでさせてもらいました。あっという間の３年間でしたが、かわいい子どもたちと一緒に過ごしたシラチャ校での経験は私の宝物です。ありがとうございました。またどこかで会えることを楽しみにしています。

佐藤　ななみ　先生

　子どもたちと過ごした３年間は毎日が楽しく、あっという間に感じました。教室で一緒に勉強をしたこと、グラウンドで走ったこと、休み時間にお話をしたこと、どれも大切な思い出です。ありがとうございました。シラチャ校の皆さんの笑顔が、より一層輝くことをお祈り申し上げます。

村山　祐亮　先生

　暑い国タイで、熱い心をもったシラチャ校の皆さんと過ごせた３年間は、私の人生の宝物になりました。英語教員として、グローバル化された皆さんと共に学んだことを日本の学校でも還元して参ります。ゴールデンシャワーのような笑顔はじけるシラチャ校の皆さんのご活躍をお祈りしています。３年間ありがとうございました。

加治木　亮子　先生

　一生懸命学び、全力で遊び、勇気を出して挑戦できる、素直で優しい子どもたちと過ごした３年間は、思い出いっぱいのあたたかな時間でした。シラチャでの学びと子どもたちとの日々を力に、新しい場所でも精進したいと思います。また、シラチャ校の子どもたちが、「明るく　仲良く　たくましく」さらに成長していくことを願っております。３年間、誠にありがとうございました。

岸　美乃莉　先生

　３年間の素晴らしい時間をありがとうございました。タイでの経験は私にとって宝物です。皆さんの温かいサポートに感謝します。シラチャ校の皆さんのご活躍が日本まで届くことを楽しみにしています。私もここでの経験を糧に頑張ります。

Kelly Nelson(ケリー・ネルソン)　先生

　I have really enjoyed teaching at TJAS for these past two years.　All of the students are so sweet, caring and eager to learn.　It has been a real pleasure teaching here.　I will miss you all when I'm back in America. Good luck in the future!

　この 2 年間、TJAS での教鞭をとることができ、大変充実した時間を過ごすことができました。生徒一人ひとりが非常に心温かく、学ぶ意欲に溢れており、教える喜びを改めて感じさせてくれました。ここでの教員としての経験は私にとってかけがえのないものとなりました。アメリカへ帰国する際には、皆さんのことを思い出すことでしょう。皆さんの未来に幸多からんことを心から願っています。

の行事予定

13日（土）	ソンクラン	
14日（日）	ソンクラン	
15日（月）	ソンクラン	
16日（火）	振替休日	
17日（水）		
18日（木）	・着任式 ・始業式 ・全校3時間授業(2～6,8,9年生) ・購買(注文票配布日)	★11:25 P2-6 M2-3
19日（金）	・全校3時間授業(2～6,8,9年生)	★'11:25 P2-6 M2-3
20日（土）	・入学式(1年、7年のみ) ・購買(注文票配布日)	
21日（日）		
22日（月）	・3時間授業(1年生) ・購買(注文票提出日)	★11:25P1 14:35P2-3 15:25 P4-6M1-3
23日（火）	・4時間授業(1年生) ・NRT(2～9年)	★13:10 P1 15:25 P2-6 M1-3
24日（水）	・心電図検査(1・7年)	14:20 P1 15:25 P2-6 M1-3
25日（木）	・身体測定・視力検査(2,3,7,8,9年)	14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3
26日（金）	・身体測定・視力検査(1,4,5,6年)	14:20 P1-2 15:25 P3-6 M1-3
27日（土）		
28日（日）		
29日（月）	・尿検査キット配布(全学年)	14:35 P1-3 15:50 P4-6 M1-3
30日（火）	・尿検査回収(全学年)	14:35 P1 15:50 P2-6 M1-3

★は特別バスです。通常の下校バスと時刻が違うときについています。

着任式・始業式

４月１８日(木)は着任式・始業式の日です。児童生徒のみなさんは、登校したら、新しい学年の教室の前に学級名簿が掲示してありますので、自分の名前のある教室に入ってください。担当の先生が、朝の会を行います。

○通常通りの時間で登校して下さい。
○式がありますので、襟付き袖有りの服装です。
○３時間授業ですので、お弁当は必要ありません。
○クロームブックを忘れずに持参してください。新しいクラスに移行します。
○下校時刻は、全校 11 時 25 分です。
○2024 年度から一部教室配置に変更があります。

入学式

４月２０日(土)は入学式です。小学部の入学式は１時間目、中学部の入学式は３時間目の時間帯となります。

バスは運行しませんので、各ご家庭でお子さんの送り迎えをお願いします。なお、在校生はお休みになります。後日、新入生保護者の皆様に、ご案内のストリームをお送りします。詳しくは、そちらでご確認をお願いします。

３月で退学される児童・生徒の保護者の皆様へ

退学書類等の引き渡しは、３月８日（金）１１時２５分より会議室にて行います。進学先及び転学先の学校に渡していただく重要な書類となりますので、確実に受け取って下さるようお願いします。なお、保護者証、及びピックアップカードにつきましては、原則として回収させて頂いております。最終登校日に返却してください（パンチで穴を開けてお返しすることも可能です）。もし、お忘れになられた場合は、後日、学校まで直接届けてくださるようお願いします。

春休み中の緊急連絡は、小学部職員室　038-339-971（8:00-16:00　土日祝日除く）までお願い致します。ただし、チャックリーデー、ソンクラン期間中は、学校は閉まっています。